

# 基本方針

青少年共育委員会  
委員長 大沼 陽輔

近年、急速に進んだ情報化社会によって知りたい情報がすぐに手に入る時代になってきたことで、私達の身近な生活がより便利になりました。その一方で自らが実体験する機会が少なくなってくると共に、人と人とのふれあい、地域との繋がりが少なくなっています。地域の明るい未来、自分自身の輝く未来の為次代を担う青少年には、地域の魅力を知り文化、伝統の継承や他者を思いやる優しさと強さを身につけ郷土愛を育む機会が必要です。

人は繋がり助け合いながら生きています。思いは誰にも見えない、しかし思いやりは見えます。優しい思いも行動することではじめて目に見えます。本年、青少年共育委員会では夢と希望と笑顔が満ち溢れる地域を目指し、青年と少年が一体となって行動を共にして共有し、人としての強さと優しさを学ぶ機会を展開していきます。人と人との繋がりに多くを学ぶことで、主体性をもって行動出来るようになり地域社会全体が明るい未来へ向かいます。私たち青年が先導者として当事者意識を持ち自らを律する行動が必要になり、次の世代に繋いでいく事業を継続して実施をしていきます。また、本年は創立以来継続されてきた歴史ある児童文化賞（S J C賞）が第51回目を迎えます。伝統文化の継承や他の模範となる隠れた善行を掘り起こし、光をあて地域社会に発信していくことで自信と誇りに繋がりさらに相手を思いやる心、利他の精神を成長させます。人口の減少により地域文化の伝統が失われつつある今だからこそ、他の模範となり能動的に活動する青少年が笑顔になり誇りと自信に満ち溢れ、地域全体が郷土愛を育む運動を展開していきます。

人と人との繋がりを大切にし、強さや優しさを身につけ成長した青少年は夢と希望が溢れる未来に向かって歩み始めます。次代を担う青少年が能動的に活動し他者を巻き込みながら成長することで、笑顔が満ち溢れ誰もが夢を描ける明るい寒河江西村山を創造します。